

重要な お知らせ

業務用換気センサー (換気警報器) を 設置されたお客様へ



<有効期限3年間>



<有効期限6年間>



※警報器には有効期限があります。有効期限が過ぎる前にお取替えが必要です。

※製造メーカーおよび有効期限の違いにより、4種類のラインナップがあります。

ガス事業者により取り扱っている機種が異なることがありますので、ご不明な点は最寄のガス事業者へお問合せください。

■今回、設置した「業務用換気センサー(換気警報器)」は、一酸化炭素(CO)の発生を予防するものではありません。厨房内の環境を監視し、換気を促す警報器です。

■換気が十分にあり室内環境に問題がない範囲では発報しない。換気が不足したときやCOの発生が継続したときに発報する。

(一過性のCOの発生では発報しません。血中のCOヘモグロビン濃度(COHb)[※]を推定し人体へ危険な影響を与える前(COHb濃度20%相当)に発報します。)

※COHb濃度とは、COが赤血球中のヘモグロビン(Hb)と結びつくとCOヘモグロビン(COHb)を形成します。

このCOHbが血液中に占める割合を表す。

■温度、湿度、CO以外のガスなどの影響を受けにくく、センサーの性能が長い間安定しています。

■リチウム電池駆動なので、100Vの電源が不要。設置場所に困りません。

■ガス漏れ警報機能はありません。業務用換気センサー(換気警報器)を設置した場合でも、一般的ガス警報器をご使用の場合はそのままご使用ください。

経済産業省からのお知らせ

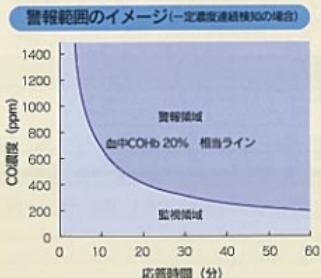
業務用換気警報器は、一般的家庭用ガス機器に比べガス消費量が多い業務用ガス機器の使用される厨房において、換気が不十分な場合等の不完全燃焼による一酸化炭素の発生を早い段階で検知することができますので、設置をおすすめしています。



経済産業省

Ministry of Economy, Trade and Industry

<警報レベルと血中のCOヘモグロビン(COHB)濃度について>



血中のCOHb濃度と症状の関係

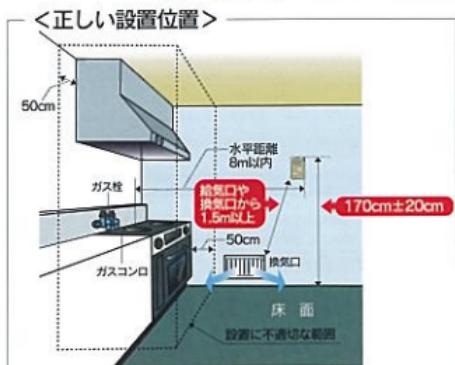
COHb(%)	症 状
10%~	軽い頭痛（特に運動時）
20%~	頭痛、側頭部の脈動（ズキズキ）
30%~	強い頭痛、めまい、耳鳴り、吐き気、歩行困難
40%~	激しい頭痛、呼吸数・脈拍数増加
50%~	失神、昏睡
60%~	麻痺を伴う昏睡、心拍呼吸数衰弱
70%~	心不全、呼吸不全、死亡

UL2034を参考に製作

ご注意

●警報器の設置場所は、適切な監視を行うため正しい位置に設置される必要があります。

- ・ガス機器を設置してある部屋と同一室内
 - ・ガス機器からの水平距離が50cm以上8m以内、床からの高さが170cm±20cm以内
- 設置場所の移動や撤去は絶対にお止めください。



発報したときには

- 一酸化炭素中毒を起こす恐れがあります。下記の処置とあわせて、ガス事業者に連絡してください。
- ガス機器の使用を中止
 - ドアや窓を開けて換気
 - 換気扇などの換気装置が動いていることの確認
 - メーカーや販売店等に機器の点検・修理の依頼

お問い合わせ先

快適ガスライフのパートナー

鶴岡ガス株式会社

☎0120-25-0012 ☎0235-25-0011